

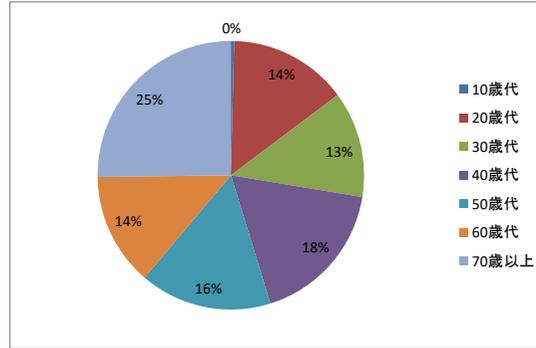
第2回 金沢産農産物に関するアンケート

【アンケート実施期間】 令和6年6月21日～令和6年7月4日

【アンケートの目的】 金沢産農産物に対する関心等についての調査し、今後の施策の参考とするため

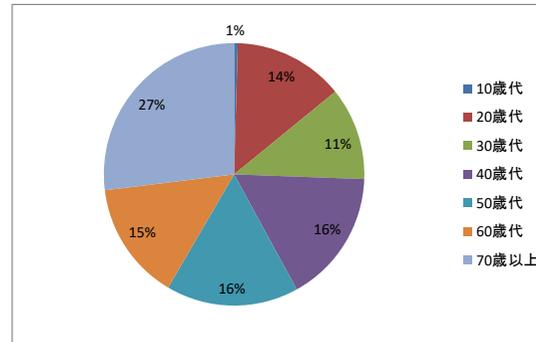
【対象者数】 250 名

内訳	人数	%
10歳代	1	0.4
20歳代	36	14.4
30歳代	32	12.8
40歳代	44	17.6
50歳代	40	16.0
60歳代	34	13.6
70歳以上	63	25.2
計	250	100.0



【回答者数】 219 名

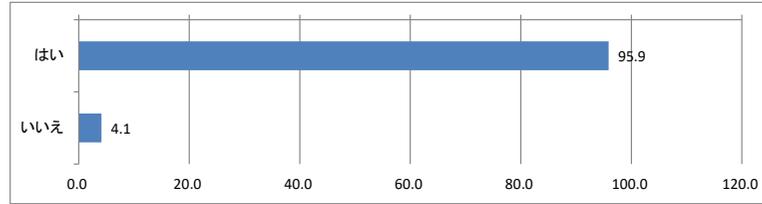
内訳	人数	%
10歳代	1	0.5
20歳代	30	13.7
30歳代	25	11.4
40歳代	36	16.4
50歳代	36	16.4
60歳代	32	14.6
70歳以上	59	26.9
計	219	100.0



【回答率】 87.6%

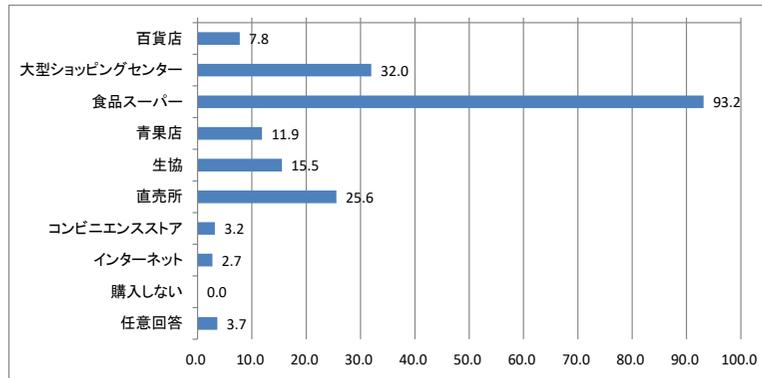
問1 野菜を積極的に食べようとしていますか

回答	人数	%
はい	210	95.9
いいえ	9	4.1



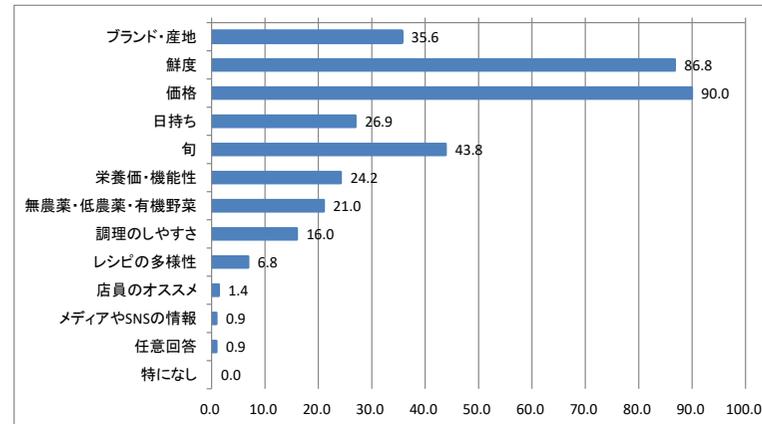
問2 野菜をどこで購入しますか（複数選択可）

回答	人数	%
百貨店	17	7.8
大型ショッピングセンター	70	32.0
食品スーパー	204	93.2
青果店	26	11.9
生協	34	15.5
直売所	56	25.6
コンビニエンスストア	7	3.2
インターネット	6	2.7
購入しない	0	0.0
任意回答	8	3.7
(内容) ドラッグストア	(4)	
家庭菜園	(2)	
他の人からいただく	(2)	



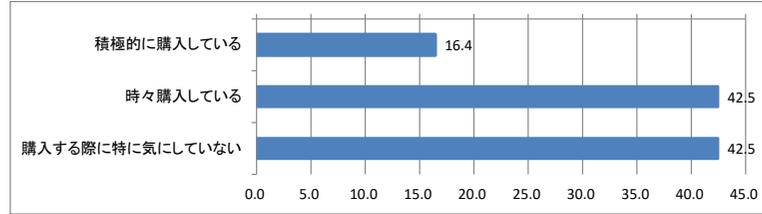
問3 野菜を購入する際に重視する項目は何ですか（複数選択可）

回答	人数	%
ブランド・産地	78	35.6
鮮度	190	86.8
価格	197	90.0
日持ち	59	26.9
旬	96	43.8
栄養価・機能性	53	24.2
無農薬・低農薬・有機野菜	46	21.0
調理のしやすさ	35	16.0
レシピの多様性	15	6.8
店員のオススメ	3	1.4
メディアやSNSの情報	2	0.9
任意回答	2	0.9
特になし	0	0.0
(内容) 購入のしやすさ	(1)	
特売品	(1)	



問4 有機農産物や化学肥料、化学農薬の使用を減らして栽培された農産物を購入しますか

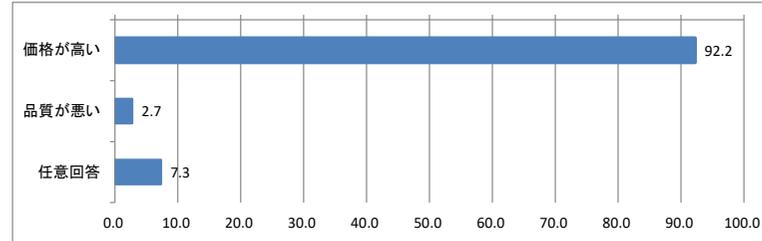
回答	人数	%
積極的に購入している	36	16.4
時々購入している	93	42.5
購入する際に特に気にしていない	93	42.5



問5 有機農産物や化学肥料、化学農薬の使用を減らして栽培された農産物で購入の障壁となるものはありますか

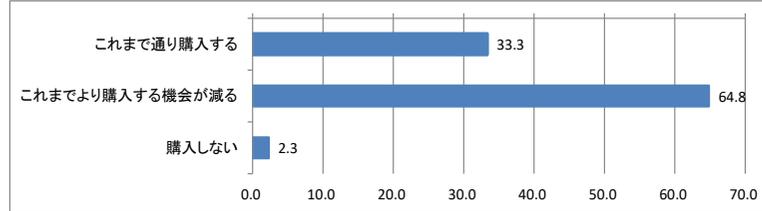
回答	人数	%
価格が高い	202	92.2
品質が悪い	6	2.7
任意回答	16	7.3

(内容) 特に気にしない (8)
 販売場所が限られている (5)
 形、虫食い問題 (1)
 品質のばらつきが大きい (1)
 詳細はわからない (1)



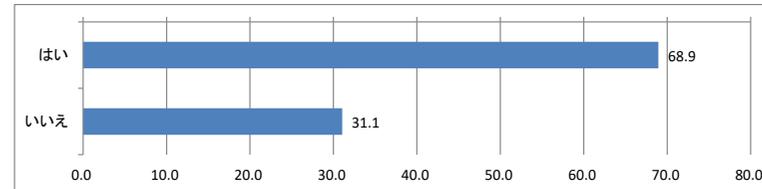
問6 農産物の価格が高くなることについて、どう考えますか

回答	人数	%
これまで通り購入する	73	33.3
これまでより購入する機会が減る	142	64.8
購入しない	5	2.3



問7 野菜を購入する際、金沢産や石川産を積極的に購入しますか

回答	人数	%
はい	151	68.9
いいえ	68	31.1

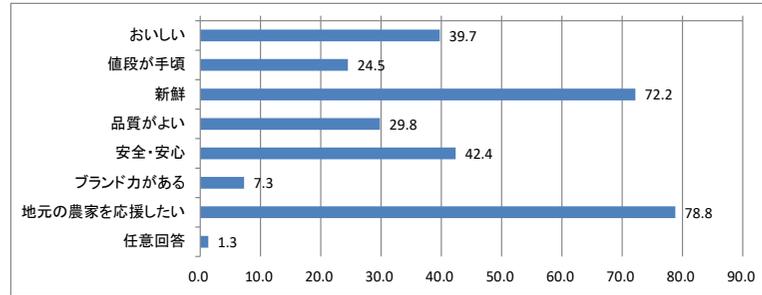


問8 (問7で「はい」と答えた人) 地元産の野菜を積極的に購入する理由としてあてはまるものはどれですか (複数選択可)

回答	人数	%
おいしい	60	39.7
値段が手頃	37	24.5
新鮮	109	72.2
品質がよい	45	29.8
安全・安心	64	42.4
ブランド力がある	11	7.3
地元の農家を応援したい	119	78.8
任意回答	2	1.3

(内容) 輸送にかかる燃料の削減 (1)

地元で採れたものを食べたい (1)

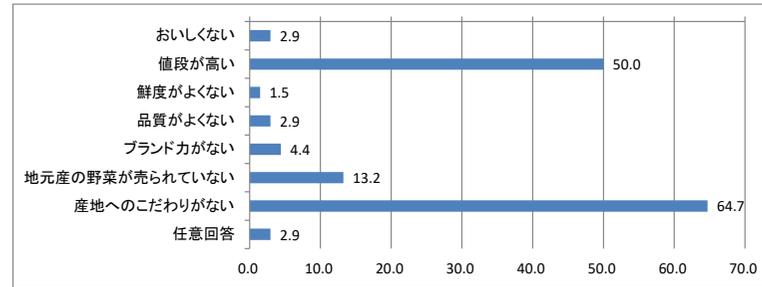


問9 (問7で「いいえ」と答えた人) 地元産の野菜を積極的に購入しない理由としてあてはまるものはどれですか (複数選択可)

回答	人数	%
おいしくない	2	2.9
値段が高い	34	50.0
鮮度がよくない	1	1.5
品質がよくない	2	2.9
ブランド力がない	3	4.4
地元産の野菜が売られていない	9	13.2
産地へのこだわりがない	44	64.7
任意回答	2	2.9

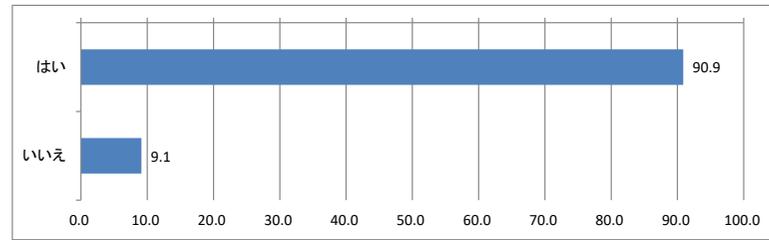
(内容) お店の品揃次第で決める (1)

子供が好きではない (1)



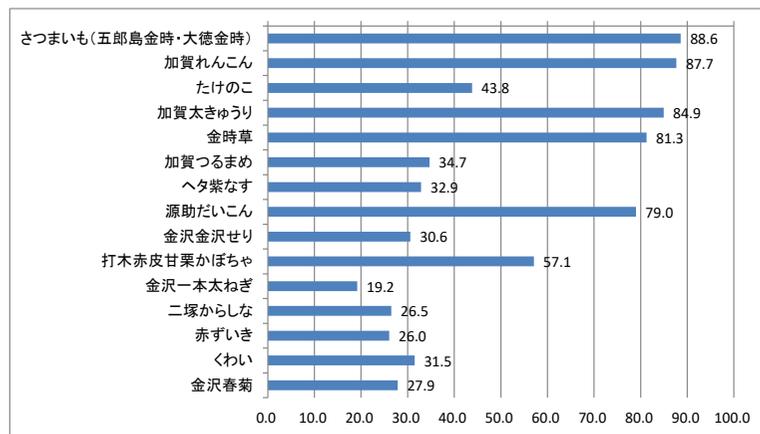
問10 加賀野菜（昭和20年以前から金沢を中心に栽培されている伝統野菜）を知っていますか

回答	人数	%
はい	199	90.9
いいえ	20	9.1



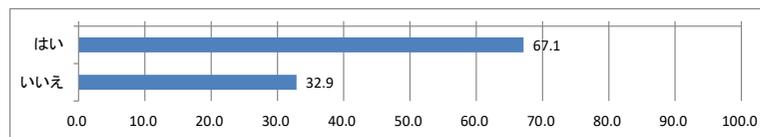
問11 加賀野菜15品目のうち、知っているものはどれですか（複数選択可）

回答	人数	%
さつまいも（五郎島金時・大徳金時）	194	88.6
加賀れんこん	192	87.7
たけのこ	96	43.8
加賀太きゅうり	186	84.9
金時草	178	81.3
加賀つるまめ	76	34.7
ヘタ紫なす	72	32.9
源助だいこん	173	79.0
金沢金沢せり	67	30.6
打木赤皮甘栗かぼちゃ	125	57.1
金沢一本太ねぎ	42	19.2
二塚からしな	58	26.5
赤ずいき	57	26.0
くわい	69	31.5
金沢春菊	61	27.9



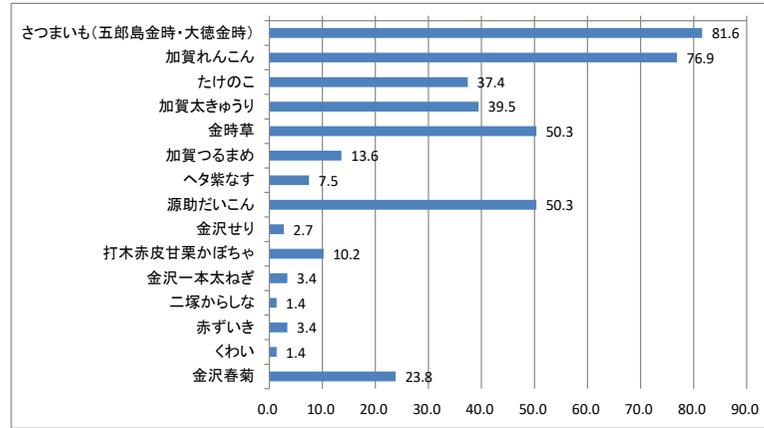
問12 加賀野菜をよく食べますか（購入しますか）

回答	人数	%
はい	147	67.1
いいえ	72	32.9



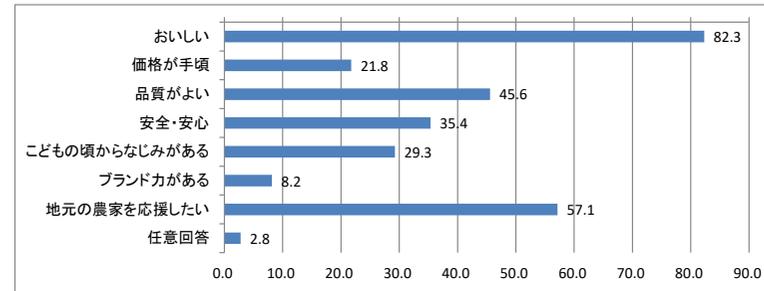
問13 (問12で「はい」と答えた人)よく食べる(購入する)加賀野菜はどれですか(複数選択可)

回答	人数	%
さつまいも(五郎島金時・大徳金時)	120	81.6
加賀れんこん	113	76.9
たけのこ	55	37.4
加賀太きゅうり	58	39.5
金時草	74	50.3
加賀つるまめ	20	13.6
ヘタ紫なす	11	7.5
源助だいこん	74	50.3
金沢せり	4	2.7
打木赤皮甘栗かぼちゃ	15	10.2
金沢一本太ねぎ	5	3.4
二塚からしな	2	1.4
赤ずいき	5	3.4
くわい	2	1.4
金沢春菊	35	23.8



問14 (問12で「はい」と答えた人)加賀野菜をよく食べる(購入する)理由は何ですか(複数選択可)

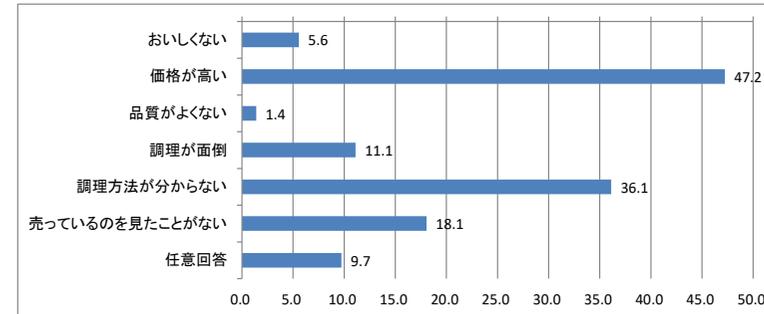
回答	人数	%
おいしい	121	82.3
価格が手頃	32	21.8
品質がよい	67	45.6
安全・安心	52	35.4
こどもの頃からなじみがある	43	29.3
ブランド力がある	12	8.2
地元の農家を応援したい	84	57.1
任意回答	2	2.8
(内容) 家族が好きだから		(1)
生協のセットに入っている		(1)



※未回答2

問15 (問12で「いいえ」と答えた人)加賀野菜を食べない(購入しない)理由は何ですか(複数選択可)

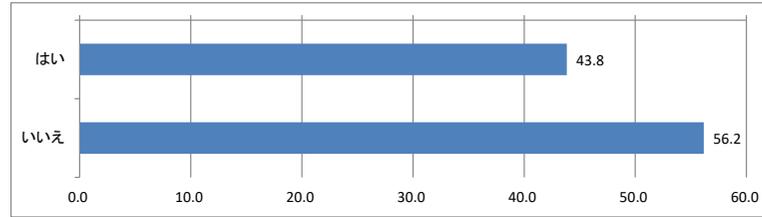
回答	人数	%
おいしくない	4	5.6
価格が高い	34	47.2
品質がよくない	1	1.4
調理が面倒	8	11.1
調理方法が分からない	26	36.1
売っているのを見たことがない	13	18.1
任意回答	7	9.7
(内容) こだわりのない		(3)
売っている店が少ない		(2)
食べたいものがない		(1)
お店の品揃え次第で決める		(1)



※未回答5

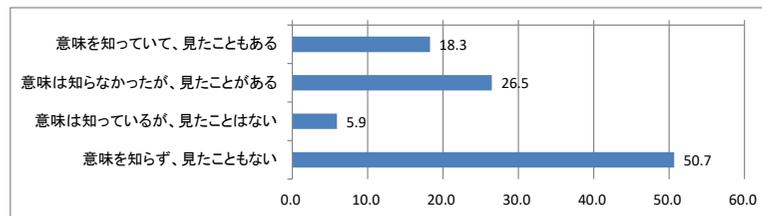
問16 加賀野菜のブランドマークを知っていますか

回答	人数	%
はい	96	43.8
いいえ	123	56.2



問17 加賀野菜の中でも特に品質や形状がよいものには「加賀野菜ブランドシール」が貼ってありますが、そのことを知っていますか。また、見たことがありますか

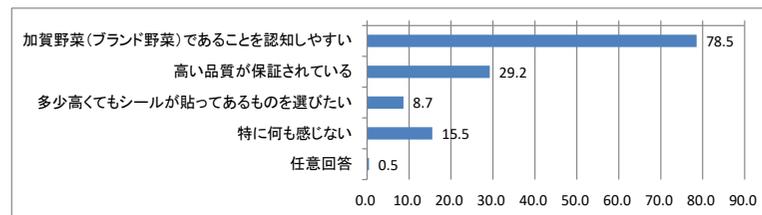
回答	人数	%
意味を知っていて、見たこともある	40	18.3
意味は知らなかったが、見たことがある	58	26.5
意味は知っているが、見たことはない	13	5.9
意味を知らず、見たこともない	111	50.7



問18 「加賀野菜ブランドシール」が貼ってあることでどのような印象を受けますか（複数選択可）

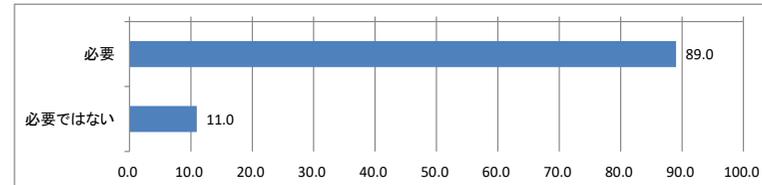
回答	人数	%
加賀野菜（ブランド野菜）であることを認知しやすい	172	78.5
高い品質が保証されている	64	29.2
多少高くてもシールが貼ってあるものを選びたい	19	8.7
特に何も感じない	34	15.5
任意回答	1	0.5

（内容）ブランドとして高値に設定している (1)



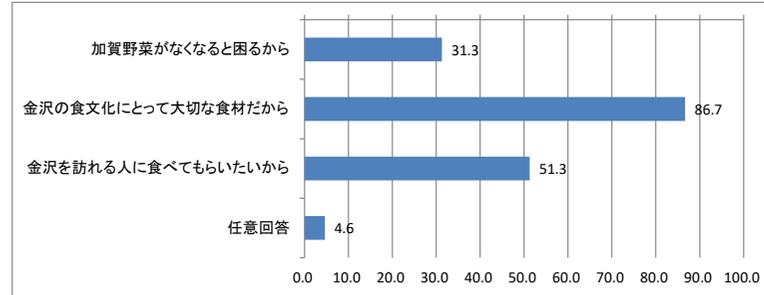
問19 加賀野菜は品種改良していない伝統野菜のため栽培が難しく、一部の品目は生産者や生産量が年々減少し、存続が難しくなる品目もあります。そのような品目を存続させていくために行政の支援が必要だと思いますか。

回答	人数	%
必要	195	89.0
必要ではない	24	11.0



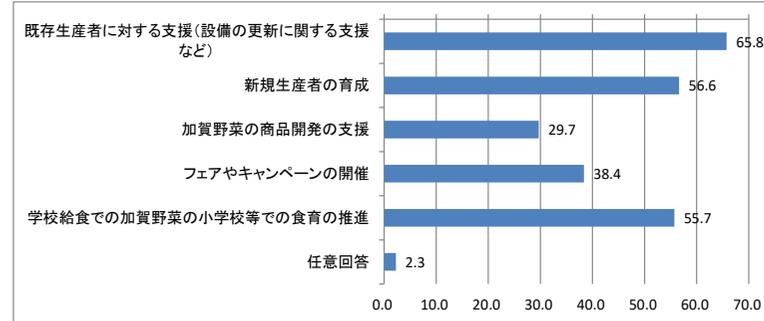
問20 (問19で「必要」と答えた人) 行政の支援が必要だと考える理由として当てはまるものはどれですか (複数選択可)

回答	人数	%
加賀野菜がなくなると困るから	61	31.3
金沢の食文化にとって大切な食材だから	169	86.7
金沢を訪れる人に食べてもらいたいから	100	51.3
任意回答	9	4.6
(内容) 美味しいから		(2)
金沢の長所であり財産だから		(2)
あった方が良い		(2)
生産者の仕事量と収入が見合っていない		(1)
在来種の野菜を食べたいから		(1)
価格も安定しないから		(1)



問21 (問19で「必要」と答えた人) 行政が重点的に取り組むべきことは何だと思いますか。 (複数選択可)

回答	人数	%
既存生産者に対する支援 (設備の更新に関する支援など)	144	65.8
新規生産者の育成	124	56.6
加賀野菜の商品開発の支援	65	29.7
フェアやキャンペーンの開催	84	38.4
学校給食での加賀野菜の小学校等での食育の推進	122	55.7
任意回答	5	2.3
(内容) 県外への広報		(1)
加賀野菜の品種改良		(1)
伸びしろがまだまだある		(1)
栽培技術の洗練		(1)
県外や海外での販売		(1)

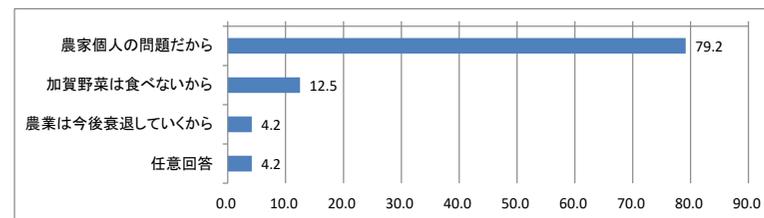


※未回答2

問22 (問19で「必要でない」と答えた人) 行政の支援は必要でないとする理由として当てはまるものはどれですか (複数選択可)

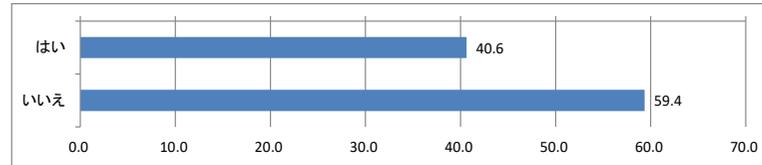
回答	人数	%
農家個人の問題だから	19	79.2
加賀野菜は食べないから	3	12.5
農業は今後衰退していくから	1	4.2
任意回答	1	4.2
(内容) 安くても品質が高いものなら購入する		(1)

※未回答3



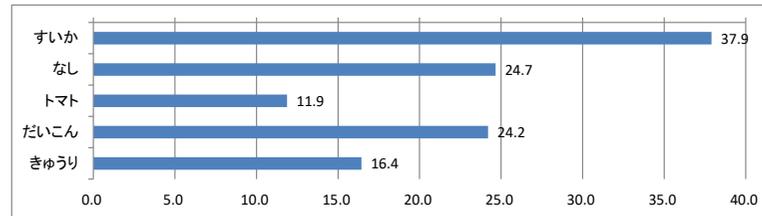
問23 金沢そだち（優れた品質や豊富な生産量を誇る金沢の農産物）を知っていますか口

回答	人数	%
はい	89	40.6
いいえ	130	59.4



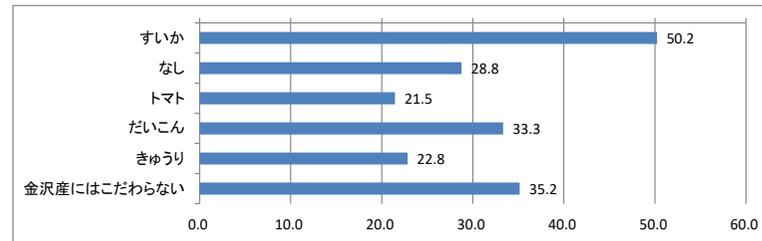
問24 金沢そだちに認証されていることを知っている品目はどれですか（複数選択可）

回答	人数	%
すいか	83	37.9
なし	54	24.7
トマト	26	11.9
だいこん	53	24.2
きゅうり	36	16.4



問25 金沢産にこだわって買いたいと思う品目はどれですか（複数選択可）

回答	人数	%
すいか	110	50.2
なし	63	28.8
トマト	47	21.5
だいこん	73	33.3
きゅうり	50	22.8
金沢産にはこだわらない	77	35.2



問26 加賀野菜、金沢そだちについて、県内外での認知度向上や販売促進に関することなどご意見がございましたら、自由に記入して下さい。(200字以内)

テレビ番組とのタイアップ
加賀野菜のキャラクターの Mascot を推した販売促進をしてみたいか。ゆるキャラとしてもかわいいので目に留まる機会が多い気がします。
SNSでの旅行のハッシュタグと合わせて拡散
加賀野菜、金沢そだちの知名度をもっとあげて、みんなで地元を応援するというイメージ作りをしていきたい
県外出身者ですが、子供が学校でもらってくる加賀野菜を調理したり、地元ならではの野菜を食べさせることを有意義に感じています。
もう少しネットチラシなどでアピールした方がいよいと思われま
子どもが夏休み等の長期休み期間を利用しての収穫体験や、お祭り等のイベントに合わせて直売所を設けてはどうかと思います。子どもが関心があるイベントなら親も一緒に聞く事で興味、関心が出ると思います。
子供が小3で加賀野菜を勉強する機会があり、とても興味を持っていました。自宅でも買ってきて調理するなど、家族も加賀野菜を知る機会となりました。先日は太きゅうりを学校から持ち帰ってとても喜んでおり、学校で加賀野菜を知ること、とても重要だと感じました。高学年や中学生で調理実習で加賀野菜を使えば、大人になっても知識が残り買う機会が増えると思います。
加賀野菜はこれからも長く県内外の人たちにたくさん食べてもらいたいと思う。石川県の大事な財産だと思います。何よりおいしいので広めていくような販促、周知を考えてほしいと思います。
直売所などでよく地元産を購入しますが、やはり新鮮で美味しいです。観光客も増えてきているので、生産者が頑張っ育てた地元野菜を使ったリーズナブルな価格のお店がもっと増えるといいと思います。
金沢市に住んでいながら、加賀野菜や金沢そだちについて、あまり知らなかった。野菜を買う時、それらを意識し認知度を高めたいと思った。加賀野菜をアピールするポップやレシビなどを売り場に掲示したり、試食ができればよい。
県外業者のスーパーでは加賀野菜、金沢そだちの商品を置いてないところが多いのは残念な事である 行政の方での積極的な助言は出来ないものか
過度な高級化は好ましくないのですが、見た目、味にふさわしいものの基準を確かなものにしてほしい。季節と自然、天候が大きく作用すること、作り手さんの働きが消費者に伝わりますように。
特に県外旅行者が立ち寄る外食店や道の駅、宿で、加賀野菜や、金沢そだちののぼりをあげたり、実際食べてもらって、どんどん宣伝できたらよいのではと思います。
近江町市場でしか見かけないので、一般の食品スーパー(価格重視)でも扱うようにして欲しい。
加賀野菜特集で芸能人に宣伝してもらおう。有名スポーツ選手にこれを食べたから〇〇に効果があったとPRしてもらおう。
他の都道府県のブランド食品はどうやって展開しているあんなに有名なのかと疑問に思う事がある。金沢は良くも悪くも上品というか…泥臭く広めたり、A447クオリティが少しでも劣るものを外に出さないから？と想像している。それは良さだと思うけど、世の中お金の余裕がなくなると安かろう悪かろうを買う人が増える気がする。だからどうする、がわかれば苦労しないのですが…。
スーパーでも加賀野菜、金沢そだちのコーナーを設けて認知度を広める、農家の後継についても市として支援制度を設ける、私は打木、下安に近いのでダイコン、スイカの栽培の苦労よく分かります
加賀野菜、金沢そだちは金沢に生まれたものとしては誇りであり、親しみやすさです。是非県内外に広めて欲しいと思います。ショッピングセンターやデパートの物産展等で紹介してほしいです。又ネット通販の促進もよろしく願いたします。その時は美味しいレシピ集も是非紹介してください。
YouTubeで国内外の方に認知してもらえるようにPRしたり、給食や社会科見学などで今まで以上に食品を取り扱ったり農業体験をもらったりして、幅広い層に認知してもらえるようになると良いです。和菓子、洋菓子のお土産にも加賀野菜や金沢そだちを使用したものを生産してもらい、継続して野菜の生産を存続して欲しいです。
旅番組等のメディアで取り上げてもらうよう官民あげての誘致に努め話題になった際にすぐ手にとれるようアンテナショップや近江町市場、駅構内のショップ、地元スーパーと連携出来る最低限の収量。生産者と販売者に利益のある政策。
親戚、友人に、金沢育ちの金沢スイカを贈り好評を得ている。認知度を高められるといい。
金沢の方に、金沢育ちの野菜を、友人や親戚への贈り物とするような働きかけができないものか？
フェアやキャンペーンなどスーパーでしてほしいです。
スーパーなどでもっと販促を強化しても良いと思うが、値段がそれなりにすると手が出せないで、そのギャップを埋めるために行政が補助金等支援をすれば良いと思います。
加賀野菜、金沢そだちの野菜は新鮮で美味しいと思います。もっと地元の人が買ひやすくて、商品を知ってもらう必要があると思います。駅のイベントでは駐車場の事もあって、駐車場のあるマーケットやショッピングセンターで試食やレシピ(簡単に出来る方法)を実演したらよいと思います。それとどれだけ野菜を取っているか、簡単にはかかれる機械も一緒に試してもらえたら なお野菜を取らなくちゃ～になると思います。
金沢そだちということばの認知度をあげるために、ニュースに取り上げてもらおう。
テレビや、ネットでのアピールが必要だと思います。
金沢そだちは知らなかったのですが、もっとアピールが必要だと思います
加賀野菜の中でも極端な認知度の差はどうしてもあると思います。(大根やさつまいもは普段使いできるがつまめ、くわいなどは料理方法が限定されやすい、です)今は健康志向も高いので、加賀野菜だけのランチのみのお店を行政が経営する事で主婦層は入りやすく認知しやすくなると思います。「食べたことある！」と言う入口も大事かなーと思います。
他地域の同等野菜と比べて、どういう良い面があるのかが分かれば、買おうとするかもしれません。
食品スーパー系列と連携して、店頭でのPRを強化する。
北陸新幹線停車駅で直売や試食会をする。
特に無し

子供が好きな調理方法をあげてほしい。
もっともっと学校給食や、保育園、幼稚園、施設に使われるといいなと感じます。
現物や店頭だけでなく、メディアを通じて販促キャンペーンを行い、認知度を向上させると良いのでは。
地場野菜各分科会に支援とメディアに取り上げる働きを行政が率先して欲しです。
問25についてこだわって買うと決めている品目は特にありませんが、買い物の際に他地域産のものと大きな価格差がなければ、すすんで金沢産を選びます。認知度も販売促進も長い時間をかけていくのが良いと感じます。それぞれの品目で、生産者さんが無理なく事業を続けられる環境づくり・支援が一番大事です。
地元の野菜にこだわり作ってる方には感謝、これからは応援したいです。
全国に知ってもらえるのも大切だけど、金沢に來ないと食べられない、金沢には独特の食べ方をとする野菜があると、特別感を前面にだす、宣伝もあるのではないかと。取り寄せだけじゃない、特別な楽しみを提案してみてもどうか。
今年の別所のタケノコ祭りの開催日がわからなかった。楽しみにしていたから終わっていて残念でした
ブランドに拘らなくても良いと思う。安い方が良い
JAの直売所でもっと売って欲しいです。
① 知ってもらうために=地元の飲食店で加賀野菜を使った料理を提供する店に「ステッカー」を貼る。② 食べてもらうために=ふるさと納税の返礼商品に、「加賀野菜」を加工したお菓子などを開発・提供する。
給食で出したり、学食や社食の委託会社等に売り込むのが良いと思います。
伝統野菜を続ける
地産地消 金沢育ちの加賀野菜は体にも良いと思い積極的に摂取してます。旬の野菜は美味しいです。最近では直売園もしており販売されている野菜は綺麗で農薬の使用が気になります。加賀野菜に興味持つ為にも子供の頃からの食育は大切だと思います。馴染みの無い野菜はレシピや試食など販売店で出来る機会があれば嬉しいです。
鮮度や品質にこだわり、希少性を高めるという意味では、安易な生産拡大・販路の拡大は慎重にすべきと思います。いつ、金沢のどこで、どんな美味しいものが、こんな素敵な料理が、比較的手軽に食べられますという情報発信の強化が必要のように思われます。
認知度を向上させるのだったら、アニメかドラマで使ってもらうか有名人に好物ですとアピールしてもらうのがっとりばやい。金沢に來た観光客がこぞってのどぐる食べようとするように、加賀野菜も食べねば、と思うようにガイドブックではずむしなどの料理を紹介するのもいいと思います。
野菜がどのような味なのかや手軽な料理の仕方をSNSなどいろいろな方法で情報発信する。ファンクラブを作る、
金沢そだちについては、そう言われれば地物として売ってなあくくらいの意識で正直知らなかった。東京駅での催事は全国の方に見てもらえるのでは。子どもの頃から、特に幼稚園や保育園などに出かけて、小さな頃からキャラクターや催し物、もっと言えば歌など作って皆が加賀野菜や金沢そだちを言えるくらいになると身近になるのでは(群馬の上毛カルタや長野県の県歌は皆言えるらしい)
商品を差別化する意味でブランドによる付加価値は必要だが、ずっと支援が必要な野菜の栽培はいかがなものかと思う。
生産者にピンポイントで補助するのも必要かも知れないが、その結果持続可能的に生業が立つことが大切であって、ブランド野菜だからと言って、同品目他生産者と支援の厚みが違っているとはいけないと思う。
ふるさと納税返礼品に採用する
県外向けには・・・SNSを活用して、認知度を広めるようにする。 県内向けには・・・①学校給食にも使って、子供達に知ってもらう。②販売促進として、県内のスーパー等に積極的に商品をおいてもらうよう働きかけをする。 取り扱い量や販売実績によっては、補助を行う。③タ方の地元向けの番組で、紹介する。
メディアで紹介したり、アンテナショップを全国の都道府県に広めていく。生産農家さんの声で野菜をアピールする。
加賀野菜とひとくりにされてもアンケートは答えづらいです。例えば、五郎じま金時とか、加賀太きゅうり、源助大根、蓮根、せり、たけのこは地元産があると積極的に買いたいし、またなくなるのは残念だと思います。しかし、金時草、つる豆、からし菜、くわい等にはそこまでの思い入れはありません。食べませんし、なくなっても全然構わないと思います。品目によって感覚は違います。
価格を安くして欲しい。
もっとPRしてほしい。加賀野菜はよく知っているが、金沢育ちについては認識不足が一般的なもので売り場での陳列やPRや普及をすることで積極的に買ってもらえると思います。やはり、地産地消が大事です。
私は県外生まれなので、加賀野菜について馴染みがありませんでした。加賀野菜を使った料理の紹介や試食などの機会があればと思います。あと、ほとんどの加賀野菜を知らなかったので、テレビCMなどで教えてもらえるといいかもしれません。
地元のスーパーを中心に試食販売やチラシ特売をもっとしてほしい。
『私の金沢育ち』等で、料理レシピを募集、普及促進をしてはどうでしょう。その年の優秀作には、グランプリ表彰。鏡花文学賞の様に、【加賀野菜・育ちの賞】も食文化の一貫として金沢らしいと思います。
金沢に居住し金沢の大型スーパーでほぼ毎日買い物していますが、恥ずかしながら加賀野菜ブランドシールを見かけた記憶がありません。先ず金沢市民、石川県民を対象に認知度アップを図ることが優先と思います。
美味しくいただける事が第一でYouTube等で料理方法などを発信する
県内の方でも、よく知らない人がいるので、県内外のイベントなどでアピールが必要だと思います。学校教育にも入れていただき、小さい頃から食べる習慣がつけば良いのかと思います それぞれの生産量など、細かなところ分らないところもあり、県外業はどこまでやれるのかは分からないが、県内では、各種集会、町内会や学校など、根気よく進めるしか無いのでは？ 色々キャンペーン等などで知ってもらうことが必要だと思います。新鮮でおいしいものを知らないのは損失だと思います。
有名料理研究家に金沢そだちを使ったレシピを作ってもらい、飲食店にレシピを提供する。
昨今の物価の値上がりの事を考えると安全で安く美味しい商品があれば金沢産にこだわらない。

加賀野菜は伝統野菜として知名度がありますが金沢そだちに関してはまだそれほど浸透していないように感じる。金沢そだちの種類を増やしたら使用頻度が上ると思います。
折に触れて情報を発信。
まず市長や市役所職員3200人に自費で金沢産優先で買ってもらう。それでアンケート取れば一番正確な情報が得られると思う。これも立派な行政関係者の支援。商品が良かったら、その3200人と口コミを見聞きした人がいつも買うでしょ。そうすれば、税金を使わずに農家の存続も出来ると思うが。このアンケート作者のあんたが加賀野菜食うたんかいや？逆に感想を聞きたいわ。
美味しくて体に良い地元産の野菜を食べたいと思うが、物価高で金額が高いものはなかなか手を出しにくいと思う。おいしさを知る機会も必要だが、それ以上に価格を抑えられないと購入促進につながらないのではないかと思う。
学校給食で旬の加賀野菜や金沢そだちを使った献立と説明。加賀野菜が金沢のどんな地区で生産しているのか見学に行く。調理実習や料理教室で定番の調理方法だけでなくアレンジレシピを紹介する。
まずいろんなものを含め効果的なPRが足りない。首都圏のTV局の活用を含めもっと県外の方へのアピールを頑張ってもらいたい。
加賀野菜に比べて、他の県産野菜と比べての特徴などがあまり知られていないと思う。もっと購入するメリット(味や品質安全性だけでなく、地元農家を支える上での貢献度なども含め)を知れる機会があればいいなと思う。
金沢市の発信力次第。SNS等うまく活用した方がよい、すでにやっているなら弱いので担当変えるなり外部の力が必要かもしれません。
馴染みのない野菜が多く若い世代の食卓に並んでこなかった食材なのでどう調理したらよいかなどイメージがわきにくいのかと思います
美味しくて、新鮮で、価格が手ごろは永遠の課題である。そのためにすべきことをする。生産性を向上させるため、財政的に支援、生産後継者を育成する必要がある。特にルビーロマンなどは価格が高いことを誇るのではなく、低価格化に挑戦すべきである。
フェアやキャンペーンを、もっと進めて欲しい。
有名人を使ってメディアでのアピールがひつようでは。百万石祭り等での広報は効果が期待できると思います。
入力必須のところを最初から、はいに???ついているのは、誘導されている気がする。加賀野菜の農家の方が作り続けたいなら、支援もいいけど、行政の押し付けが農家の方の負担になってはいけないと思います。
金沢野菜を家庭でも美味しく食べられるレシピなどを、金沢市のホームページ掲載や冊子掲載、スーパーチラシなどに掲載とか目に付く場所へ
全国各地に高品質な野菜がある中、県内・市内の野菜の特徴は何かという点を積極的にアピールして差別化を計るべきと考えます。地元民がそれらの野菜の特徴や調理法を少しでも語れるようになれば、消費活動に繋がると思います。
趣味として家庭菜園で源助大根を栽培しているが、乗らかきたいへんおいしいので他県にもっとPRして認知してもらいたい。
庶民が買いやすい価格に努力すべき。特産品だからといって高価だと手が出ない。
県外ではあまり認知されず、特に製法にこだわりがあるのであれば、そこを認知してもらうべくSNS発信やイベントで認知度をあげていくようにしてはいると思うが、自分はあまり目につくイメージがないので、更に頑張ってほしい。
地元で生活する人々に無くてはならないモノにならないと駄目！地元の人間が心から食べて欲しくなるモノであり、自らも食べたくなるモノにしなければ先が無いと思う。もっともっと、脳味噌から汗が吹き出す位に考えないと、先はないと思います。単純に「食べたくなる野菜」にする為には？を突き詰めて行くしかありません。
加賀野菜は知っている人多いが、金沢育ちについては、まだ知らない人が多く、見受けられる。県外での多くの人知ってもらう？道の駅等での販売促進等で。
県外ではほとんど知られていない!残念です。
加賀野菜とか金沢そだちというブランドにあまりこだわりはありません。今は消費者の目や舌も肥えてきているのでブランドにあまりとられることなく美味しくて妥当な価格であれば、ブランドに左右されずに購入するのではないかと思います。
加賀野菜を使った料理番組でも流せば、調理もやりやすくなるし、加賀野菜の認知度も上がると思います。金沢そだちについては、SNSにでも紹介すれば、もっと認知度が上がると思います。
加賀野菜と金沢そだちは何が異なるのか知らない人が多いのではないか。県外の方はどちらも知らない人が多い。
スーパー、直売所で試食。(簡単なレシピで調理が出来るもの)品質が良いとわかっているものの、何となく高く、手が出し辛いイメージがある。ブランド化のせい？規格外のものを安価で学生、1人親家庭等(物価高騰の支援も兼ねて)に販売、提供すれば裾野は広がると思う。スーパーの惣菜で使用して販売しても良いと思う。普段使わない食材の調理方法、特別な下処理を調べるのが面倒なので。
金沢に半年前に転居しました。「[加賀野菜ブランドシール]は、加賀野菜のブランドマークが入った金色のシールです。」を初めて知りました。石川産の食品、加賀野菜はおいしいので、もっと食べたいです、もっとPRしてほしいです。
あまり見慣れない野菜だと味や食べ方が分からず、どうしても購入をためらってしまいます。そのため、調理を要さず手軽に食べられる商品が増えれば良いなと感じます。その点で、昨年のパン屋と加賀野菜のコラボはとても優れていると思いました。
テレビで取り上げてもらう。
新聞、テレビ番組などでの紹介。他の産地のものとの違いや特性を活かしたレシピの紹介など、してほしいです。
少し高くても行政が支援し市民に買ってもらう努力が必要で、そのためのキャンペーン等を開催すべきである！
昔から当たり前のように食べていた地元野菜が高級ブランドになりすぎないことを願います。
現時点では加賀野菜はわざわざ選んで食べたいというほどではないが、無くならずに有名料理店などに利用されたり関東で認知されてスーパーにおいてもらったり、京野菜みたくな位置づけでしょかね、さらには海外でも高級品として売って欲しい。そうなってくれば有名な加賀野菜が地元で手軽に手に入ると買う
金沢駅等の観光客が多く来る場所に、ポスターやフェアなどを行えば良いと思う。
加賀野菜の良さをどんどん 発信し、売れば 値段を下げられるんじゃないかと思っています。これからも 食したいと思っています。

<p>金沢そだちという名前を初めて知りました。どのような所から、いつ頃に発表されたのか全く初耳です。食品スーパーでも お知らせあるとしても買物している本人にはあまり目にする事は無かったです。地域で周知するのであれば、町会の回覧版利用や販売されている商品付近に説明文を付けるなどしてはいかがでしょうか。小中学校にパンフ配布、県外で周知するのであればミニドラマを作成してメディアに頼る 等</p>
<p>できれば地元のものを購入したいと思っけていても、県外産のものと同様に価格に差があれば、諦めてしまうこともあると思うし、加賀野菜は、名前は知っていても美味しい調理の仕方がわからないから買わないということもあると思うので、合わせてアピールした方がいいと思う。</p>
<p>もっと、金沢そだちを、PRしていくことが必要。インバウンドの旅行者に積極的にPRしたらいいと思う。旅館、ホテル、飲食店と協力が必要だと思う。□</p>
<p>行政の人間が出張する時に持って行く、自費で。</p>
<p>私は関西出身で、仕事等の関係から金沢市に定住しました。金沢市に定住した約20年前以前は、石川県や金沢市に特産の農産品があることすら、知りませんでした。今も関西に住んでいる両親は、石川県や金沢市の特産の農産品をほとんど知りません。関西圏や中京圏といった、北陸圏と交流がある地域から認知度を高める必要があると考えます個人的に、「丸いも」は凄く良い農産品だと思いました。両親にも定期的に送っています。</p>
<p>大手スーパーとのタイアップを推進すると、知名度も上がるのではないかと思います。石川には、富山の大阪屋やアルビスのように県外は出店するスーパーがないため、県外大手とのタイアップが欠かせないと思います。岐阜のバローのように、北陸にも出店しているスーパーとの連携も良さそうです。個人的にはもう少し東海地方と繋がり強くすると、連休のドライブ利用の来県も増えるのではないかと考えます。</p>
<p>加賀野菜をもっと買いやすい値段にして欲しい。後継者人材の育成など行政の支援をお願いしたいです。</p>
<p>認知度が低いと思うので広報、宣伝、キャンペーン活動などもっと目に付く形で行う。肉や魚や果物などと一緒にコラボしたイベントができたらいい。テレビでの出現回数が増えたらもっと認知されるのではないか。加賀野菜ソムリエなども育ててみたらどうか。</p>
<p>ブランド化も大切だと思いますが、特別なものでなくとも近くで採れた野菜を食べるのが当たり前で、地産地消が地域経済的にも環境的にも理に叶っているという認識を広めるためのキャンペーンや食育があればと思います。また、石川産野菜をほとんど置いていない大型スーパー(全く置いていない店も見かけます)の品揃えが変わるような条例や補助金を設けることはできないのでしょうか。</p>

アンケートにご協力いただきありがとうございました。
 今回いただいたご意見は、当制度の次年度以降の運営の参考とさせていただきます。